

アルミ製横笛 学生デザイン

アルミ製横笛「洒楽斎(しゃらくさい)」を製造販売する山田金属(磐田市池田)は21日、静岡文化芸術大の学生を対象に募集した笛の絵柄デザインの発表会を浜松市中区の同大で開いた。デザイン学部2年の山本佳奈さんの作品を金賞に選び、絵柄を表面にあしらった笛を贈った。デザインを採用し、2月ごろからオプションとしてラインアップに追加するという。

アルミ製横笛は昨年、二輪や船外機、福祉機器などの部品加工技術を生かして開発した。軽量で分解して丸洗い可能な構造で、8色15パターンとカラフルな色使いも特徴だ。コロナ禍の祭りで衛生的に活用できると注目され、本年度の浜松

山田金属(磐田)が募集

地域ブランド「やらまいか」に認定された。無地だった製品に絵柄がほしいとのニーズを受け、ターゲットの年代に近い学生からデザインを募り、同社インスタグラムによる投票で集計した。金賞山本さんのデザインは、鳥のさえずりを五線譜とメロディーに見立てた。山本さんは「大人から子供まで親しみやすいデザインを心がけた。かわいく作ってもらい、うれしい」と喜んだ。

発表会には、同様にデザインを寄せた同学部2年の岡本真帆さん、伊藤寿珠さん

も参加した。山田善彦社長(41)は「いずれも考え尽くされ、甲乙付けがなかった。デザインによる波及効果にも期待したい」と評価した。製品のラインアップは同社ホームページに掲載している。

(浜松総局・山本雅子)



山田社長から贈られた、金賞のデザインをほどこしたアルミ製横笛「洒楽斎」を手にする山本さん(左)＝浜松市中区の静岡文化芸術大

静岡文化芸術大
山本さん金賞
鳥のさえずり表現